

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

【製造者情報】

会社名 : Bona AB
住所 : Box 210 74
SE-200 21 MALMO, SWEDEN
電話番号 : +46-(0)40-38 55 00

【輸入者情報】

会社名 : 株式会社オカベ
住所 : 〒939-1701 富山県南砺市遊部870
責任者名 : 岡部 学 作成者 : 岡部 学
電話番号 : 0763-55-6940 FAX番号 : 0763-52-4038
作成 : 令和 2年 2月 3日
製品名 : Bonaトラフィック硬化剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 該当区分なし

健康に対する有害性 :

急性毒性 (吸入) : 区分 4

皮膚感作性 : 区分 1

特定標的臓器毒性、単回暴露 ; 気道刺激性 : 区分 3

環境に対する有害性 :

水生環境有害性、慢性毒性 : 区分 3

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 :

H332 吸入すると有害

H317 アレルギー性皮膚炎を引き起こすおそれ

H335 (気道刺激性) 呼吸器への刺激のおそれ

H412 長期的影響により水生生物に有害

注意書き

[安全対策]

- ・ 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- ・ 取扱い後は手をよく洗うこと。
- ・ 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- ・ 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- ・ 環境への放出を避けること。
- ・ 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

[応急処置]

- ・ 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
- ・ 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・ 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・ 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
- ・ 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 皮膚刺激または発疹（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
- ・ 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

[保管]

- ・ 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- ・ 施錠して保管すること。

[廃棄]

- ・ 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。（P501）

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

危険な含有成分：

構成成分	CAS番号	%	官報公示 整理番号 (化審法)	労働安全 衛生法	PRTR
1,6-Diisocyanatohexane homo polymer polyethylene glycol mono-Me ether-blocked	160994-68-3	50-75	データなし	非該当	非該当

4. 応急措置

吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。気分が悪い時は医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。

目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せ

る場合は外すこと。異常を感じる場合は医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。気分が悪い時は医師に連絡すること。

5. 火災時の措置：

消火剤

適切 : ドライケミカル、CO₂、放水（霧）または泡消火剤

不適切 : ウォータージェット

火災時の特定危険有害性 : 極めて燃え易い、熱、火花、火炎で容易に発火する。消火後再び発火するおそれがある。火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。

特定の消火方法 : 危険でなければ火災区域から容器を移動する。容器が熱に晒されているときは、移さない。安全に対処できるならば着火源を除去すること。

消火を行う者の保護 : 適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

6. 漏出の措置

人体に対する注意事項、
保護具および緊急時措置 : 全ての着火源を取り除く。直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。関係者以外の立入りを禁止する。密閉された場所に立入る前に換気する。

環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法・機材 : 安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。

二次災害の防止策 : すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い : 適切な個人保護具を使用すること（セクション8を参照）。消防法の規制に従う。皮膚と接触しないこと。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。皮膚との接触を避けること。眼に入れないこと。飲み込まないこと。環境への放出を避けること。

保管 : 容器を密閉して冷乾所で保管すること。換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。

8. 暴露防止措置

適切な保護具

呼吸器の保護具 : 必要に応じて適切な呼吸器保護具を使用すること。

手の保護具 : 必要に応じて適切な保護手袋を使用すること。

眼の保護具 : 必要に応じて個人用の眼の保護具を使用すること。

皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて適切な保護衣、保護面を使用すること。

適切な衛生対策 : この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手

を洗うこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。

9. 製品の物理／化学的性質

物理的状態

外観	: 無色透明液体
pH	: 適用外
引火点	: 65℃ (クローズドカップ)
比重 (20℃)	: 1.09
沸点	: 適用外
溶媒に対する溶解性	: 水に不溶

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常取り扱い条件下では安定。
避けるべき条件	: 裸火、高温
混触危険物質	: 明確なデータは無い。
危険有害な分解生成物	: 通常保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

危険有害成分:

1,6-Diisocyanatohexane homopolymer polyethylene glycol mono-Me ether-blocked 25-50%

急性毒性 (吸入): 区分4

皮膚感作性: 区分1

特定標的臓器毒性 (単回ばく露); 気道刺激性: 区分3

12. 環境影響情報

水生環境有害性 (急性): NITEの混合物GHS分類データベースで該当区分なし

水生環境有害性 (慢性): NITEの混合物GHS分類データベースで区分3

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理すること。

14. 輸送上の注意

国連分類: なし

航空輸送は、IATA規則の規定による。

----- 海上輸送もしくは航空輸送を行う場合は以下の情報を輸送会社にお渡し下さい。 -----

IMDG
UN number : Not regulated.

UN proper shipping name : -
Class : -
Transport hazard class(es)
Subsidiary risk : None
Label(s) : -
Packing group : -
Environmental hazards
Marine pollutant : No
EmS : -
Special precautions for user Transport within user's premises:
always transport in closed containers that are upright and secure. Ensure that persons transporting the product know what to do in the event of an accident or spillage.
Transport in bulk according to Annex II of MARPOL 73/78 and the IBC Code Not applicable.

IATA

UN number : Not regulated.
UN proper shipping name : -
Class : -
Transport hazard class(es)
Subsidiary risk : None
Label(s) : -
Packing group : -
Environmental hazards : No
Special precautions for user Transport within user's premises:
always transport in closed containers that are upright and secure. Ensure that persons transporting the product know what to do in the event of an accident or spillage.

15. 適用法令

日本の管理法令

消防法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
化学物質排出把握管理促進法	該当しない
その他	なし

16. その他の情報

その他の特に注意すべき事項 : 自然発火の可能性があります。使用後は必ず水に浸け置くか、金属製の密封容器に収納してください。

本安全データシート（SDS）は、最新の情報を記載していますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また、記載のデータや評価は安全に取扱うための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。特殊な条件で使用する場合には、用途・用法に適した安全対策を講じた上、ご使用ください。